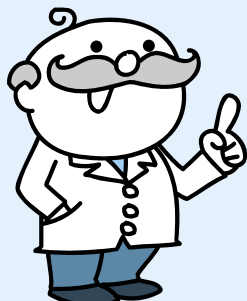


No.34 ごみ博士のごみ分別ワンポイント!



- 今回のごみ分別ワンポイントは「パソコン」じゃ！
春も近づき、新しいパソコンを買う人もいると思うのじゃが、これを燃えないごみに出してはいかんぞ！なぜなら、金や銀といったレアメタルなどの希少な金属が部品に使われていて、リサイクル処理が法律で義務付けられているからじゃ。パソコンは、買った機種メーカーに回収の申込みを行うとリサイクルできるシステムになっているぞ！！
間違った排出をして、遠山の金さんに懲らしめられるのだけは避けよう！

面倒なことでも、小さなことからコツコツと！
それがごみ分別マスターへの一番の近道じゃ！！

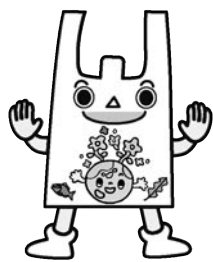
浜中小学校、学校版環境 ISO 再認定！！

平成21年12月、浜中小学校が学校版環境ISOに再認定されました。この取り組みは、環境に配慮した活動を実践し、環境にやさしい学校づくりを目的とするもので、認定期間が2年、定期審査が1年おきとなっています。現在、浜中町では、浜中小学校のほかに、琵琶瀬小学校・霧多布小学校・浜中中学校の3つの学校が認定されています。



浜中小学校では、平成19年からこの活動に取り組んでいて、今回の審査では、燃えるごみや資源物を分けるためのイラストがしっかり作られ、きちんと分別がされていることが高く評価されました！今後もより環境のために素晴らしい活動を行ってくださることを期待します。

レジポくんからのお知らせ！



～最近、マイバック使っていますか？～

皆さん、マイバックを持って買い物に行っていますか？みんなで出来る地球温暖化対策ということで町内全店でレジ袋有料化が始められました。それから約2年、マイバックを持つ習慣が当たり前になった人と、意識が薄れて袋を持たずに買い物をしてしまう人もいないのでしょうか。今年の1月25日(月)に開催されたレジ袋削減推進委員会では、町が実施したマイバック持参率調査を基に、レジ袋削減の実態と今後の課題について協議されました。調査対象となったのは、スーパー2店舗と、削減に協力をいただいているチェーンストア2店舗で、レジ袋の辞退率は、下記のとおりスーパーで81%～66%に、チェーンストアでは、31%～27%となりました。この結果、少しマイバックを利用することが薄れてきているのが感じられます。協議の中で、PRポスターや貸し出しマイバックの補充で削減意識の向上を図ることを確認しましたが、やはり一人ひとりの認識が大切です。浜中町は、道内で初めてレジ袋有料化を実施した町です！！この先進的な行動力で、より美しく環境に配慮した町を作るためにもマイバックを持つことを心がけましょう！

マイバック持参率調査 (平成22年1月20日実施)

		レジ袋	マイバック	商品持参	シール	ダンボール	その他 (マイカゴ)	レジ袋辞退率
スーパー	①	20	56	10	1	22	1	81%
	②	29	46	6	2	6	0	66%
チェーンストア	①	54	21	3	0	0	0	31%
	②	44	1	4	13	0	0	27%